

9月24日(土)に「赤ちゃんにやさしい病院(BFH)」認定に向けて
日本母乳の会による訪問審査が行なわれました。

施設案内

周産部・小児病棟新生児室・産科婦人科小児科外来・健診センター・二階授乳コーナー等、
院内が母子に優しく温かい工夫がされているか調査して頂きました。

周産部では、主に授乳室や母子同室の様子を視て頂きました。分やすい掲示物か、授乳し
やすい環境かどうか、プライバシーへの配慮等、明るい雰囲気と安心感が提供できている
かという点に着目していました。



インタビュー

当院でお産した母子やお産を控えた妊婦さんにもご協力頂き、たくさんのかわいい赤ちゃん達で賑わいました。
職員へは医師・看護師・助産師のみならず様々な部署に対して行なわれました。

今回の訪問審査より

当院の母乳育児支援に関する取り組みが、病院全体として、

より情報を共有し妊娠中・入院中・退院後の母子へ継続したものととしていく為に、
出来る工夫がもっとあるのでは…

という助言が日本母乳の会よりありました。

今後は、各部署との連携を強化し、妊娠中からの個別支援(母乳育児のイメージを持ち準備出来るようなもの)・バ
ースプランの導入・乳児健診での助産師の母乳相談窓口・育児サークルの充実等、母子と病院のコミュニティを広げ
ていきたいと考えています。現在アイデアを絞っています。

残念ながら、今回のBFH認定は見送りとなりました

今回の訪問審査で今後の課題や改善点が明確になりました。現在、来年度の申請に向けて再び準備をしています。
お母さんと赤ちゃんの笑顔に溢れ、人に優しく温かさに包まれる病院へ向けて…(〜)一歩一歩!



私たちは「赤ちゃんにやさしい病院」を目指します!!

